



## 図書館システムに係る情報提供依頼（RFI）

---

令和6年9月

藤沢市

# 目次

1 概要	1
1 - 1 調達目的	1
1 - 2 情報提供依頼（RFI）の目的	1
1 - 3 仕様書及び機能要件について	1
2 藤沢市図書館システム更改の前提	1
2 - 1 図書館システムの概要	1
2 - 2 現行システムの規模（CPU、メモリ、HDD 容量 等）	2
2 - 3 調達スケジュール（予定）	2
2 - 4 図書館の規模	2
3 調達範囲	2
3 - 1 ハードウェア、ソフトウェア、データセンタ、ネットワーク	2
3 - 2 図書館システム構築作業	3
3 - 3 システム移行	3
3 - 4 保守サービス	3
4 情報提供をお願いする事項	3
4 - 1 施工体制の基本情報	3
4 - 2 関連実績	3
4 - 3 ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク構成	3
4 - 4 貴社システムの機能、帳票	3
4 - 5 貴社が利用するデータセンタの概要	4
4 - 6 貴社が提供できるサービス内容	4
4 - 7 現行業務に対する課題の解決提案	4
4 - 8 その他仕様書で定める内容	5
4 - 9 スケジュール	5
4 - 10 概算費用	5
4 - 11 システム移行時の手順・スケジュールと役割分担	6
4 - 12 前提とした事項、懸念事項	6
4 - 13 その他提案事項	6
5 回答要領	6
6 特記事項	7
7 RFIの提出について	7
7 - 1 RFI 提出期限	7
7 - 2 RFI 提出方法	7
8 質疑	7
9 資料の提出先及び連絡先	8

# 1 概要

## 1 - 1 調達目的

当市では、藤沢市図書館システムが、令和8年2月末にリース期限を迎えるため、情報システムの更新を迎えます。今回、藤沢市図書館システムについて、ハードウェア・ソフトウェア含め、更改することにしました。

## 1 - 2 情報提供依頼（RFI）の目的

この情報提供依頼（RFI）の主目的は、当市が策定した仕様書及び機能要件について、実現可能な構築事業者を募り、令和7年1月以降の公募型プロポーザルに向け、詳細な要件を詰めていくところにあります。市民の利便性向上及び職員の事務負担軽減を至上命題とし、既存の枠に捉われない提案を広くお待ちしております。

## 1 - 3 仕様書及び機能要件について

添付1「(別紙1) 藤沢市図書館システム更新仕様書」(案)

添付2「(別紙2) 機能要件一覧及び適合状況確認票」

添付3「(別紙3) 図書館システム現行システム規模」

添付4「(別紙4) ウェブアプリケーションのセキュリティ対策に関する仕様書」

添付5「(別紙5) データ保護仕様書改定」のとおりです。

なお、仕様書と機能要件については、確定ではなく、今回の情報提供依頼（RFI）を受けて、適宜修正することを想定していますので、提案はもちろん今回お示しする仕様に対するご意見もお待ちしています。

# 2 藤沢市図書館システム更改の前提

## 2 - 1 図書館システムの概要

現状の図書館システムはオンプレミス型で導入しており、次期システムについては、プロポーザルによる構築事業者選定後、リース契約によりハードの調達を行います。

次期図書館システムの構築形態については、半導体不足によるサーバやストレージなどの機器調達に係る納期がよめない状況が続いていることや、利用期間中におけるインフラ基盤のリソース不足を解消できるようオンプレミス型に限定せず、SaaS型など幅広い提案を認めます。

## 2 - 2 現行システムの規模（CPU、メモリ、HDD 容量 等）

現行システムのサーバハードウェアの規模は添付3「(別紙3) 図書館システム現行システム概要」のとおりです。

## 2 - 3 調達スケジュール（予定）

現在想定している調達スケジュールは次のとおりです。

- |                 |                             |
|-----------------|-----------------------------|
| (1) 情報提供依頼（RFI） | 2024年（令和6年）9月               |
| (2) 事業者選定       | 2025年（令和7年）1月～3月            |
| (3) 構築（機器調達含む）  | 2025年（令和7年）4月～2026年（令和8年）1月 |
| (4) 職員検証期間      | 2025年（令和8年）1月～2月            |
| (5) 賃貸借契約開始     | 2025年（令和8年）3月               |

## 2 - 4 図書館の規模

藤沢市図書館の規模は次のとおりです。

- (1) 蔵書数 140万冊
- (2) 総ユーザー数 14万件
- (3) アクティブユーザー数（1日のログイン数）3万件

## 3 調達範囲

### 3 - 1 ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク等

- (1) サーバ等のハードウェア、図書館業務用端末及びOSや図書館ソフトウェア等の図書館システムを利用する上で必要なライセンス一式
- (2) サーバ用ウイルス対策ソフト等のセキュリティ製品
- (3) 共有ファイルサーバ（各端末でファイルを共有できるサーバ）
- (4) コンソール端末、プリンター、バーコードリーダー、ハンディターミナル
- (5) クラウド上でシステムを運用する場合はその構築について

詳細な機器の台数は、添付1「(別紙1) 藤沢市図書館システム更新仕様書」を確認してください。

### 3 - 2 図書館システム構築作業

上記3 - 1に挙げたハード、ソフト、ネットワークを用いた図書館システムの構築。

### 3 - 3 システム移行

新藤沢市図書館システムへの移行作業を行います。ただし現行システムのデータ抽出は、現行事業者が行います。

### 3 - 4 保守サービス

上記3 - 1に挙げたハード、ソフト、ネットワークに対する保守サービスを実施します。

## 4 情報提供をお願いする事項

### 4 - 1 施工体制の基本情報

本業務の受託を想定した場合における、貴社及び協力会社の体制等について、情報をご提供ください（添付6の施工体制にご記入ください）。

### 4 - 2 関連実績

貴社において、本業務に類似する業務の過去の実績がある場合、情報をご提供ください（添付6の関連実績にご記入ください）。

### 4 - 3 ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク構成

本業務の受託を想定した場合において、貴社のシステムで必要と想定されるハードウェア・（クラウドサーバ等）ソフトウェア・ネットワークの構成について、情報をご提供ください（任意様式）。

### 4 - 4 貴社システムの機能、帳票

貴社システムの機能について、添付2「(別紙2) 機能要件一覧及び適合状況確認票」に記入いただき、情報をご提供ください。なお、既存パッケージ等の標準機能で対応可能か否かという判断基準だけでなく、標準機能で対応不可の場合、カスタマイズ可能か否かと、可能な場合、工数や費用感を備考にご記入ください。代替案で対応可能な場合は、その詳細を備考にご記入ください。カスタマイズ含めて対応不可とした場合は、その理由を備考にご記入ください。

#### 4 - 5 貴社が利用するデータセンターの概要

本業務を SaaS 型等クラウド上に構築した場合において、貴社が使用を想定するクラウドサービスまたは独自に構築している場合のデータセンターの概要について情報をご提供ください（任意様式）。とくに以下の点についてお願いいたします。

- (1) 「立地（所在地（リージョンレベルでも可）、自然災害リスク）
- (2) 建物（耐震、耐火・耐水、耐雷、電源・通信設備の状況、非常用電源設置状況、空調設備、防犯設備・入退館管理状況）
- (3) マシン室（防犯設備・入退室管理状況、消火設備、ラックの管理状況）
- (4) 取得している認証（ISO27017, ISMAP 等）

#### 4 - 6 貴社が提供できるサービス内容

- (1) 運用・保守サービス  
(リソース管理、死活監視、バックアップ、ログ取得・分析、パッチ適用、ヘルプデスク、定例会実施 等)
- (2) セキュリティ対策  
(不正アクセス・ウィルス対策 等)  
特に昨今猛威ふるっているランサムウェアによる被害については、過去に他自治体の図書館においても感染し、復旧に数か月を要することが発生していることから、バックアップや感染時の復旧も含め対策について情報提供をお願いします。
- (3) 契約期間（5年毎か毎年更新か）

#### 4 - 7 現行業務に対する課題の解決提案

- (1) 現在の図書館システムのネットワーク体系は以下のとおり3つに分け運用しています。
  - ア 業務系ネットワーク：利用者情報や貸出・返却情報等を扱うシステムに接続可能なネットワーク。インターネットとは接続できない。
  - イ 情報系ネットワーク：職員が主にメールや事務作業等を行っているインターネットに接続可能なネットワーク。業務系ネットワークとは接続できない。
  - ウ 利用者系ネットワーク：利用者へのサービスとしてインターネットや商用データベースの閲覧環境を提供するネットワーク。図書館情報システムとは接続できない。アとイについては個人情報漏洩対策を目的としたものですが、職員は業務に応じて2つの端末を使い分ける必要があり事務作業への大きな負担となっています。  
よって新システムについては、利用者へのサービス向上はもちろん職員にとって

も使いやすいものにするを目的として業務系と情報系を統合したネットワーク体系を想定しています（利用者系ネットワークは変更なし）。もちろんインターネットからの脅威は依然として存在していますが、この間のセキュリティ技術の向上を背景とした様々な対策を盛り込むことで上記目的を実現させるためのご提案をお願いいたします。

- (2) 現在の図書館システムで図書館運営のための基本的な業務は実施できていると考えていますが、データの入力作業など自動化できるところが少なくありません。また窓口対応や電話対応、資料の予約確保及び督促に関する葉書での連絡等職員自らが対応を行っている作業も多くあります。ロボットやRPAを活用することで職員の働き方改革及び利用者にとっても利便性が向上するようなご提案があればお願いいたします。
- (3) 藤沢市では、住民と行政のタッチポイントをオンライン空間上で一つにする「デジタルプラットフォーム」の実現を目指しており、今年10月から住民向けのIdPをSalesforce基盤で構築する予定です。なお、このIdPにはマイナンバーカードを活用したデジタルIDソリューションであるxIDを組み込むことで、情報の正確性を担保する想定で、市が提供するオンラインサービスについては原則このIdPに寄せていく方針です。

次期図書館システムにおいても例外ではなく、Salesforce IdPとのSSO連携(SAMLを想定)やユーザープロビジョニングによる基本情報連携について、どのような手法で実現できるか、お示してください。

なお、本件については当市のDX推進部門が主導していることから、実装方法等についてヒアリングの希望があれば個別にご説明する場を設けさせていただきます。

#### 4 - 8 その他仕様書で定める内容

上記以外で仕様書に定める内容で実現が難しい部分や懸念される部分がある場合は、必ず情報提供ください（任意様式）。

#### 4 - 9 スケジュール

本業務の受託を想定した場合において、貴社が考えるスケジュール（要件定義、設計、開発、テスト、移行等の各工程の必要期間）について、情報をご提供ください（任意様式）。

#### 4 - 10 概算費用

本業務の受託を想定した場合における、概算費用について、情報をご提供ください（添付7見積様式にご記入ください）。なお、費用算出にあたっては、図書館システムの構築、運用・保守費用だけでなく、ハード費用（5年リース）やクライアント証明費用等を含んだ全体の費用を算出してください。

なお、ご提案内容等の必須機能以外については、新システムへの導入の検討材料として、それぞれの費用がオプション形式で分かるようご提示をお願いします。

#### 4 - 1 1 システム移行時の手順・スケジュールと役割分担

移行対象システムが新システムに移行する際に必要な手順・スケジュールと、既存システム運用保守事業者、新システム構築事業者、市との役割分担について情報をご提供ください。

#### 4 - 1 2 前提とした事項、懸念事項

今回の情報提供にあたり、前提とした事項や懸念事項がありましたら、お知らせください(任意様式)。

#### 4 - 1 3 その他提案事項

その他、貴社よりサービス内容等について提案がございましたら、情報をご提供ください。

### 5 回答要領

「4 情報提供をお願いする事項」に記載の各項目について、次の様式にご記入ください。

表 5-1 回答様式参照表

No.	項目	回答様式
1	施工体制の基本情報	添付6
2	関連実績	添付6
3	ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークの構成	任意様式
4-1	貴社パッケージの機能	添付2
5	貴社が利用するデータセンターの概要	任意様式
6	貴社が提供できるサービス内容	任意様式
7	現行業務に対する課題の解決提案	任意様式
8	スケジュール	任意様式
9	概算費用	添付7
10	システム移行時の手順・スケジュールと役割分担	任意様式
11	前提とした事項、懸念事項	任意様式
12	その他提案事項	任意様式

任意様式への回答については、以下の形式で簡潔に作成ください。

① A4(縦・横双方可。図表については、A3も可。)横書き10ポイント以上のフォント

- ② 「Microsoft Word 2010」、「Microsoft Excel2010」、「Microsoft PowerPoint2010」等で読み込み及び編集が可能な形式

## 6 特記事項

- ① ご提供いただいた情報については、市の関係者及び市が調達支援を委託する事業者のみが閲覧できることとし、貴社に断りなく、関係者以外に提供しません。
- ② ご提供いただいた情報・資料等は返却しません。
- ③ ご提供いただいた情報に関して、後日改めてご説明をお願いする場合があります。
- ④ 本件は、技術や費用等の各種情報を得るための手段として実施しています。今回の情報提供により貴社が拘束されることや貴社の評価に影響を与えることはありません。
- ⑤ 本件は各種要件を検討する際の情報としてのみ利用します。
- ⑥ 本件の資料等が、調達仕様等となるものではありません。
- ⑦ 本件の情報提供に際して、費用が発生する場合は、貴社にてご負担ください。

## 7 R F I の提出について

### 7 - 1 R F I 提出期限

令和6年10月25日（金）午後7時

※より多くの事業者からの提案を受け付ける観点から、期限が理由で、提案資料全ての提出が難しいと判断された場合は、提出期限時点での資料をご提出いただくことも認めますので、必ず事前にご連絡ください。

### 7 - 2 R F I 提出方法

電子データにてご提出ください。電子データについては必ず最新のウイルスパターンファイルによるウイルスチェックを行ったうえで、ZIP形式にて圧縮する際にパスワードを付与してください。なお、ファイル本体にはパスワードをかけないでください。

電子データは電子メールにてお送りください。ファイル容量が大きく電子メールによる送付が困難な場合は、ご連絡ください。

## 8 質疑

ご質問がある場合には、2024年（令和6年）10月9日（水）午後5時までに「9

資料の提出先及び連絡先」に記載のアドレスに添付8「質問書」を送付してください。質問については集約した上で、2024年（令和6年）10月16日（水）午後5時までに質問及び回答内容をホームページにて公開します。

## 9 資料の提出先及び連絡先

〒252-0804 神奈川県藤沢市湘南台 7-18-2

藤沢市 総合市民図書館

担当：加藤

e-mail: fj-sogotosyo@city.fujisawa.lg.jp（◎を@に変えて送信してください）

電話：0466-43-1111（直通）

以上